

熊本地震被災地復興へ 支援状況をお知らせします

熊本県では、4月14日・16日に、震度7の揺れを観測する地震が発生し、多くの被害が報告されています。これまでに、震度1以上の地震が1,700回を超えており、死者49人・重軽傷者1,665人の人的被害のほか、14万棟を超える住宅にも被害がありました(平成28年6月16日現在)。被災された皆さんの一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

宇城市へ約300万円の 義援金を送りました

市では、4月19日から5月20日までの1か月間、市民の皆さんから熊本地震被災地への義援金を募り、総額2,923,539円をお預かりしました。

皆さんからの義援金は、5月11日から14日に被災地調査にうかがった市職員が宇城市長へ40万円を届け、残りの金額を6月20日に送金しました。

市民の皆さんや市内事業所、各種団体の皆さんから、温かいご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。



6月末現在の義援金の内訳は、下表のとおりです。ご支援ありがとうございました。

| 受付場所 | 金額 |
|-----------|------------|
| 市役所窓口 | 2,026,104円 |
| 支所窓口 | 458,283円 |
| 観光案内所 | 87,543円 |
| 公民館(13か所) | 293,778円 |
| 豊沢ふれあい会館 | 19,149円 |
| 月見の里学遊館 | 38,682円 |
| 合計 | 2,923,539円 |

支援物資も届けました

4月22日から25日にかけて、宇城市からの支援要請により、市職員2人が支援物資を届けました。

- ①ブルーシート(160枚)
- ②野菜ジューズ(5,520本)
- ③エアーマット(250枚)
- ④使い捨て容器(2,000個)
- ⑤ティーパーク(5,000個)・新茶



支援物資を届けるトラック

人的支援も行っています

嘉島町にある静岡県現地支援本部に市職員6人を派遣しました(6月末現在)。

被災建物心身危険度判定や被災建物被害調査、データー整理・集計など、被災者支援業務や災害対策本部運営支援業務を行いました。



倒壊した家屋(嘉島町)

平成28年熊本地震について、市では「全国メロンサミット」で交流がある熊本県宇城市を中心に支援しています。市民の皆さんをはじめ、各種団体の皆さんからいただいた義援金や支援物資の状況をお知らせします。 防災課防災対策係 ☎44-3108



熊本地震の義援金に対し、宇城市長からお礼状が届きましたので、ご紹介します。

袋井市の皆様方へ

このたびは、4月に発生しました平成28年熊本地震及び6月の集中豪雨に際しまして、心温まる救援物資ならびに災害義援金をお寄せいただき、衷心より感謝申し上げます。

お寄せいただきました救援物資や義援金は、被災者や宇城市の復旧・復興に向けて大切に使用させていただきます。

宇城市のメロン農家におきましても、今回の地震及び豪雨により甚大な被害を



守田憲史 宇城市長

受けましたが、袋井市様のご厚意を受け、生産者と一丸となってメロン産業再生に向け努力しているところです。原田市長様をはじめ、袋井市民の皆様のご厚情に対し、心から感謝申し上げますとともに、袋井市及びメロン産業のさらなる発展をお祈りし、お礼の言葉いたします。

熊本県宇城市長 守田憲史

「防災講話」をご利用ください

市では、防災への意識向上を図るため、市職員を講師として、「防災講話」を行っています。今回の熊本地震で被害状況を視察した職員などが現場の様子を交えながら、避難所・災害対策本部の運営など『自助・共助・公助』の取り組みについて、お話しします。

希望される団体や地域の集まりなどに出向いて、講話しますので、お気軽にご利用ください。
◇開催日の2週間前までに、市役所4階・防災課にある「防災講話申込書」を直接または、ファクスで提出してください。
◇申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

防災課防災対策係 ☎44-3108 FAX43-2132